



ニュースレター限定 社長コラム

『知る人ぞ知る神奈川県内の紅葉名所』

代表取締役 近藤 千奈美

朝晩のひんやりとした空気が素敵な晩秋になりました。皆さん、秋の空気をお楽しみのことと思います♪

「秋の紅葉は京都が1番と思っていたので、毎年京都に行っていたけれど、今年はホテルの値段が爆上がりで手が届かず。しょんぼりしていたら、大山の紅葉を広告するポスターが目に入ったので、まあ良いかと思って行って見たところ、感動の色合いだった。灯台下暗しだわ。」と、興奮しながら話してくれました。

「今年は暑い時期が長かったのに急に気温が落ちたから、紅葉の発色が良いのでは？」などと情緒なく返した私に、「大山へ行ったのっていつが最後？」と自慢げに聞いてきた知人。

小学生の頃に遠足で行ったのが最初で最後かもしれない。いや、震生湖には両親と中学生頃に行った記憶があるなあ（震生湖は足柄にあるそうです）。いろいろ記憶を辿るも、大山へは中学生くらいまでか。

「最近素敵なカフェができていて、紅葉楽しみながらお茶できるし、ケーブルカーで楽ちんよ」とアクセスの良さや楽しみ方も教えてくれました。

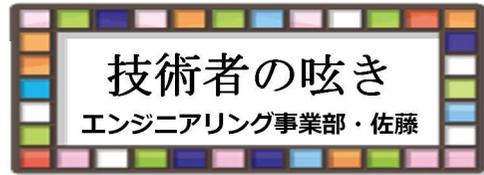
見頃は11月いっぱいとのことなので、来年のやりたいことリストに加えておきます！

東京駅周辺のクリスマスデコも気になります（笑）





『筋書き通りは つまらない』



先日、Bリーグの湘南 vs 徳島の試合を観戦してきました。

試合前の練習では会場に洋楽が流れていて、ノリノリで練習をしている選手を眺めているといやがうえにも盛り上がっていきます。

試合は序盤ロースコアの展開が続き、前半は湘南が大きなリードを許す展開で、3Qから湘南の怒涛の攻撃で、4Qで湘南がついに逆転。劇的な幕切れとなりました。

改めてスポーツは筋書きのないドラマだと感じた瞬間でした。



『ストレッチは入念に』



最近日課のジョギングをしている際、派手に転んでしまいました。幸いにも膝を擦りむいた程度で済みましたが、ここでつまずくか？というような場所での転倒だったのでかなりショックでした（笑）。

また数年前から登山やスノーボードといった強度が高めの運動をした後の筋肉痛が、次の日でなく二日後にやってくるなどじわじわと体の衰えを感じることも増えてきました。

これまで雑に行っていたストレッチを見直し、日常生活に体のケアをしっかりと取り入れようと感じた出来事でした。

ニュースレター限定 営業マンのコラム

『もう年の瀬・・・？』

グローバルビジネス事業部 後藤 (Mr.ベースマン)



暑い夏が終わったか～と思ったらまた夏日になって、秋はどこへ？
…と思っていたら、いきなり冬が来たみたいです。

先日は朝の気温が6度だったのですが、その体感温度を完全に忘れていて、普通のスーツで出かけてしまい、結構寒い思いをしました。

「6度の朝は、外套が必要！」と改めてインプットしました。

来年はまた忘れてるんでしょうけど...

そして急に寒くなったなあと言っていたら12月になっていました。

もう年末ですか？やっぱり時間の流れが速くなっていると思うのですが、違うのでしょうか？

年を取ると時間が経つのが早くなるというのは聞いていますが、なんだか常識を超えるレベルで早まっているのではないのでしょうか？気のせいなのではないのでしょうか？

10月、11月はバンド活動も少なく、のんびりしていたのですが、それでも早かったと感じます。

せめて正月ぐらいはゆっくり時が過ぎてほしいです。そう、今年は9連休ですね！



翻訳 Q&A



Q: 寒さが本格的になってきたので、さまざまな冬グッズの英語表現を学びたいです。

A. 今回は冬を快適に過ごすための寒さ対策グッズの英語表現を見ていきましょう。

- カイロ** "heat pack"、"heat pad"または"hand warmer"とといいます。使い捨てであれば"single-use"や"disposable"を、最近見かける充電式のものであれば"rechargeable"を頭につけることもできます。
- マフラー** 英語では薄手・厚手に関わらず首に巻くものを"scarf"で表します。防寒用であることを強調したい場合は"winter scarf"または"thick scarf"などとすると良いでしょう。"muffler"という単語もありますがこちらは車の排気口に設置されている消音器を指すことが多いです。
- 加湿器** "humidifier"とといいます。「湿気の多い」という意味の"humid"が動詞化した"humidify"を知っていればイメージしやすいですね。ちなみに接頭辞の de をつけた"dehumidifier"で「除湿器」という意味になります。
- ストーブ** 一般的に"heater"を使います。灯油を燃料とする「石油ストーブ」は"kerosene heater"とといいます。"stove"はコンロやレンジなどの調理器具と捉えられることがあるので注意が必要です。

冬場のコミュニケーションとして以下のような例文を使用してみてもはいかがでしょうか。

To survive the cold winter every year, I use heat packs for my hands and a thick scarf for my neck when I'm out, and a heater and humidifier when I'm at home.



HP にバックナンバーが掲載されています♪